

台風第4号及び梅雨前線による被害状況等について

※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成25年7月6日
17時30分現在
内閣府

1. 気象状況（気象庁情報：7月6日15:00現在）

（1）気象の概況と見通し

【概況】

- ・ 7月2日から3日にかけて、梅雨前線が朝鮮半島から日本海を通過して東北地方に伸び、その後停滞している。
- ・ 前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込み、西日本から東北地方にかけて大気の状態が非常に不安定となっている。
- ・ 6日現在、西日本と東日本では、激しい雨が降っているところがある。

【見通し】

- ・ 8日に向け、梅雨前線は日本海を次第に北上するが、7日にかけて西日本から東北地方にかけて引き続き大気の状態が非常に不安定な状態となる。
- ・ このため、九州北部では6日夜のはじめ頃にかけて雷を伴い非常に激しい雨の降るところがある見込み。
- ・ 東北地方の強い雨のピークは5日夜から6日午前中まで、雨量は6日夕方までに多い所で150ミリの見込み。
- ・ 7日は西日本から東北地方の広い範囲で局地的に大雨となる。すでに大雨となっているところでは土砂災害や河川の増水、はん濫に注意。

（2）大雨の状況（7月2日0時～7月6日14時）

・ 主な1時間降水量

（アメダス観測値）

福岡県	黒木	79.5ミリ	3日14時37分まで
福岡県	八幡	73.0ミリ	3日13時00分まで
佐賀県	鳥栖	67.5ミリ	3日13時41分まで
大分県	湯布院	67.0ミリ	3日15時30分まで
佐賀県	伊万里	67.0ミリ	6日10時15分まで

（気象レーダー等による解析（※））

青森県	弘前市	約 90ミリ	2日16時00分まで
秋田県	大館市	約 90ミリ	2日15時30分まで
大分県	別府市	約 90ミリ	3日15時30分まで
大分県	由布市	約 90ミリ	3日15時30分まで

・ 主な24時間降水量

（アメダス観測値）

長野県	御嶽山	196.0ミリ	5日10時20分まで
佐賀県	伊万里	157.0ミリ	6日14時00分まで
岐阜県	萩原	148.5ミリ	5日10時00分まで
岐阜県	関市板取	140.5ミリ	5日12時00分まで
広島県	呉	138.5ミリ	4日23時20分まで

（気象レーダー等による解析（※））

岩手県	滝沢村	約250ミリ	6日14時00分まで
秋田県	由利本荘市	約250ミリ	6日03時00分まで

山形県	遊佐町	約250ミリ	6日13時00分まで
長野県	茅野市	約250ミリ	6日07時00分まで
宮崎県	椎葉村	約250ミリ	4日16時00分まで
鹿児島県	霧島市	約250ミリ	4日12時00分まで

・主な期間降水量

(アメダス観測値)

長野県	御嶽山	303.5ミリ
秋田県	仁別	238.5ミリ
岐阜県	ひるがの	238.5ミリ
秋田県	大正寺	229.5ミリ
岐阜県	魚梁瀬	221.0ミリ

(気象レーダー等による解析(※))

岩手県	滝沢村	約500ミリ
秋田県	由利本荘市	約400ミリ
奈良県	十津川村	約400ミリ
和歌山県	田辺市	約400ミリ

※レーダー等を用いて解析された降水量
(1km四方毎)の市町村内の最大値を表記。
～50ミリ：5ミリ単位
50～200ミリ：10ミリ単位
200～500ミリ：50ミリ単位
500～ミリ：100ミリ単位
で表記。

2. 人的・物的被害の状況(消防庁調べ：7月6日16:30現在)

都道府 県名	人的被害				住家被害						非住家被害	
	死者	行方 不明者	負傷者		全壊	半壊	一部 破損	床上 浸水	床下 浸水	合計	公共 建物	その 他
			重傷	軽傷								
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
石川県									13	13		3
大阪府												1
奈良県								2	46	48		
広島県	1				1		5		39	45		
山口県	1						7		35	42		
香川県									1	1		
愛媛県									2	2		
福岡県							1	17	23	41	1	1
長崎県							2					
宮崎県							2			2		
鹿児島 県				1			1			1		
合計	2	0	0	1	1	0	18	19	159	197	1	5

○死者2人(内訳)

- ・廿日市市において61才女性が死亡
- ・防府市において58才女性が死亡

3. 避難状況(消防庁調べ：7月6日16:30現在)

(1) 避難指示

なし

(2) 避難勧告

都道府県名	市町村名	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
和歌山県	那智勝浦町	733	1,517	6月20日 18時00分	6月21日 6時00分
小計		733	1,517		
広島県	廿日市市	12	27	6月25日 21時50分	6月28日 17時00分
	廿日市市	3	4	6月28日 17時00分	
	呉市	3	7	7月4日 20時50分	7月5日 14時00分
	呉市	55	126	7月4日 21時30分	7月5日 14時00分
小計		73	164		
山口県	萩市	56	132	6月20日 3時55分	6月20日 8時40分
小計		56	132		
合計		862	1,813		

4. その他被害の状況

(1) 土砂災害（国土交通省調べ：7月6日15:00現在）

土砂災害は14県で36件発生

○土石流等（1県で4件）

- ・鹿児島県 4件（鹿児島市）

○がけ崩れ（13県で32件）

- ・千葉県 1件（いすみ市）
- ・静岡県 1件（下田市）
- ・富山県 2件（富山市、氷見市）
- ・石川県 5件（七尾市）
- ・三重県 2件（熊野市、南牟婁郡）
- ・島根県 2件（雲南市、邑智郡）
- ・広島県 3件（廿日市市、福山市2）
- ・山口県 7件（山口市、岩国市2、柳井市、下松市、光市、山陽小野田市）
- ・香川県 1件（丸亀市）
- ・愛媛県 3件（松山市）
- ・長崎県 1件（対馬市）
- ・宮崎県 2件（宮崎市、日南市）
- ・高知県 2件（高岡郡）

(2) 河川（国土交通省調べ：7月6日15:00現在）

○国管理河川の出水状況

- ・現在、計画高水位を超えている河川 なし
- ・現在、はん濫危険水位を超えている河川 なし
- ・現在、避難判断水位を超えている河川 なし
- ・現在、はん濫注意水位を超えている河川 なし
- ・計画高水位を超えたが、現在下回っている河川 なし

- ・はん濫危険水位を超えたが、現在下回った河川 なし
- ・避難判断水位を超えたが、現在下回った河川 2水系 2河川
- ・はん濫注意水位を超えたが、現在下回った河川 6水系 8河川

(3) ライフライン

○電力（経済産業省調べ：7月6日14:00現在）

・関西電力(株)

- ①現在の停電戸数： 0戸
(延べ停電数： 約3,500戸)
- ②主な停電エリア：京都府 右京区
兵庫県 豊岡市
奈良県 御杖村
- ③主な設備被害：配電線（倒木による配電線の断線、落雷等によるもの）

・中国電力(株)

- ①現在の停電戸数： 0戸
(延べ停電数： 約69,000戸)
- ②主な停電エリア：愛媛県 越智郡今治市
鳥取県 倉吉市
島根県 雲南市、出雲市、大田市、益田市、隠岐郡、奥出雲町
岡山県 津山市、浅口市、新見市、高梁市、岡山市
広島県 福山市、府中市、尾道市、豊田郡、東広島市、呉市、広島市
山口県 岩国市、山口市、長門市、周南市、下松市、下関市、周防大島町、萩市
- ③主な設備被害：雷による碍子破損、変圧器焼損

・四国電力(株)

- ①現在の停電戸数： 0戸
(延べ停電数： 約23,000戸)
- ②主な停電エリア：高知県 宿毛市
愛媛県 松山市、伊予市、八幡浜市、四国中央市、伊方町
香川県 高松市、三豊市
- ③主な設備被害：配電盤が雷により損傷、避雷器破損、変圧器破損など

・九州電力(株)

- ①現在の停電戸数： 0戸
(延べ停電数： 約9,400戸)
- ②主な停電エリア：福岡県 北九州市、添田町、福津市、久留米市、八女市
佐賀県 佐賀市、武雄市
長崎県 大村市
大分県 日田市、別府市、豊後大野市
熊本県 玉名市、宇城市、八代市、天草市、大津町、熊本市、人吉市
宮崎県 都城市、高鍋町、宮崎市
鹿児島県 霧島市
- ③主な設備被害：雷撃、倒木等による高圧配電線の断線など

○都市ガス（経済産業省調べ：7月6日16:30現在）

被害情報なし

○水道（厚生労働省調べ：6月26日18:00現在）

被害情報なし

○通信関係の状況（総務省調べ：7月6日17:00現在）

	事業者	被害状況等
固定電話	NTT西日本	・アナログ回線 180回線（高知県148箇所、長崎県32箇所）不通。 ・ISDN回線 23回線（高知県18箇所、長崎県5箇所）不通。 ・専用線 21回線（高知県15箇所、長崎県6箇所）不通。 【26日17:00時点で復旧済み】
	NTTコミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンクテレコム	・被害なし
携帯電話	NTTドコモ	・1局（高知県） 【26日17:00時点で復旧済み】
	KDDI（au）	・被害なし
	ソフトバンクモバイル	・山口県：1局、島根県：1局、岡山県：2局、福岡県：1局、 長崎県：5局、熊本県：3局 【6日17:00時点で復旧済】
	イー・アクセス	・熊本県：1局が停波
	ウィルコム	・被害なし
	UQコミュニケーションズ	・神奈川県：1局、愛知県：1局、広島県：3局、山口県：1局、 香川県：3局、愛媛県：1局、福岡県：1局、長崎県：1局、 熊本県：1局、宮崎県：1局 【6日17:00時点で復旧済】 ・大阪府：1局、愛媛県：1局、長崎県：1局が停波
	ワイヤレスティップラング	・被害なし

○放送関係の状況（総務省調べ：7月6日17:00現在）

・地上波（復旧済）

	放送の種類等	被害状況等
佐賀県	○NHK及び民放1社のテレビ中継局（全局停波） 場所：多久市の一部 影響世帯数：約200世帯	落雷により設備が損傷し、停波したもの。担当者が出向して、設備の修理を行い復旧。 ・7月3日13時00分～14時25分 （1時間25分間停波）
大分県	○NHK及び民放3社のテレビ中継局（全局停波） 場所：玖珠郡玖珠町周辺 影響世帯数：約6,000世帯	落雷により設備が損傷し、停波したもの。担当者が出向して、設備の修理を行い復旧。 ・7月3日15時12分～16時49分 （1時間37分間停波）
	○民放1社のテレビ中継局 場所：佐伯市周辺 影響世帯数：約1,100世帯	落雷により設備が損傷し、停波したもの。担当者が出向して、設備の修理を行い復旧。 ・7月3日16時52分～21時12分 （4時間20分間停波）

(4) 道路（国土交通省調べ：7月6日15:00現在）

- ・高速道路の通行止め状況：現在、通行止め区間なし
- ・直轄国道の通行止め状況：現在、通行止め区間なし
- ・都道府県管理国道の通行止め状況：2区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道 262 号	ヤマグチケンオギシ カワカミヤマダ 山口県 萩市川上山田～ ツバキヒガシナガノ 椿 東 長野	法面崩壊	7月6日9時～全面通行止め 人身・物損・孤立なし 迂回路あり
国道 442 号	フクオカケンヤメシ クロキマチ キタ 福岡県 八女市黒木町北 オオフチ 大淵	落石	7月6日13:45～全面通行止め 人身・物損・孤立なし 迂回路あり

- ・都道府県道の通行止め状況
現在、5区間で通行止め
(和歌山県 1、愛媛県 1、福岡県 2、宮崎県 1)

(5) 交通機関

○鉄道（国土交通省調べ：7月6日15:00現在）

- ・現在、1事業者1路線で運転休止

事業者名	線 名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
			日	時刻	日	時刻	
J R 東日 本	吾妻線	長野原草津口駅～ 中之条駅間	5	14:00			土砂流入のおそれがあるため。（長野原草津口駅～川原湯温泉駅間）

(6) 文教施設等（文部科学省調べ：7月6日17:00現在）

区 分	被災箇所数
国立学校施設	1
公立学校施設	5
私立学校施設	
社会教育・体育、文化施設等	
文化財等	
研究施設等	
計	6

※主な被害状況：法面崩落等

(7) 農林水産関係（農林水産省調べ：7月6日17:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害額 (百万円)	被害地域 (現在28府県から報告あり)
農作物等	農作物の冠水等	201ha	調査中	島根県、鹿児島県
	ビニールハウスの破損	11棟	調査中	鹿児島県
小計			調査中	
農地・農業用施設関係	農地の損壊	651箇所	調査中	新潟県、富山県、石川県、長野県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県
	農業用施設の損壊	442箇所	調査中	新潟県、富山県、石川県、長野県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県
小計			調査中	
林野関係	林地荒廃	26箇所	調査中	群馬県、兵庫県、広島県、山口県、愛媛県、佐賀県、長崎県、鹿児島県
	治山施設	1箇所	調査中	奈良県
	林道施設等	238箇所	調査中	新潟県、富山県、石川県、長野県、三重県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、島根県、広島県、徳島県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県
小計			調査中	
合計			調査中	

※被害については、現時点で判明しているものを記載しており、引き続き調査中

(8) 社会福祉施設等関係（厚生労働省調べ：6月26日18:00現在）

被害情報なし

(9) 病院等関係（厚生労働省調べ：6月26日18:00現在）

被害情報なし

(10) その他

○がれきの発生状況（環境省調べ：7月6日16:00現在）

・がれきの発生状況

現時点での発生報告なし。

・廃棄物関連施設の被災状況

現時点での被害報告なし。

5. 政府の主な対応

(1) 総理指示

安倍内閣総理大臣から以下の指示が発せられた。(6月21日8:10)

- ①今後の大雨にも十分留意し、引き続き緊張感を持って、警戒・監視を行うこと。
- ②被害が拡大した場合に備え、災害応急対策が万全行えるよう態勢を整えること。

(2) 関係省庁災害対策会議等の開催

- ・関係省庁災害警戒会議を開催し、今後の気象状況の見通し及び各省庁の対応状況について情報共有を行った(6月20日11:30)
- ・関係省庁災害対策会議を開催し、総理指示を関係省庁に改めて伝達するとともに、今後の気象状況の見通し及び各省庁の対応状況について情報共有を行った(6月21日11:00)

(3) 各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・内閣府情報対策室を設置(6月21日8:10)

②警察庁の対応

- ・関係管区警察局や都道府県警察との連絡体制を強化するとともに関連情報の収集を実施

③海上保安庁の対応

- ・気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施

④文部科学省の対応

- ・各都府県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請(6月19日11:50)
- ・各都府県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請(6月20日13:41)
- ・東北地方の各県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請(7月5日13:27)

⑤農林水産省の対応

- ・大雨等に伴う二次災害等の発生防止及び緊急を要する復旧箇所の応急対策の実施等について通知を発出(6月19日)
- ・梅雨前線及び台風第4号接近に伴う山地災害時の対応について通知を発出(6月19日)
- ・台風4号に対する備えと被害報告等(漁港・海岸保全施設・漁業用施設等)について通知を発出(6月19日)
- ・梅雨前線の活動に台風の接近が伴うことによる農作物の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について通知を発出(6月20日)

⑥国土交通省の対応

- ・九州地方整備局から照明車1台を派遣